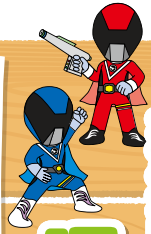
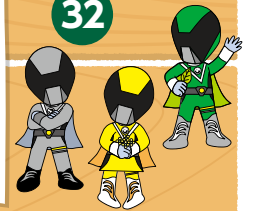


# 環境戦隊たはらエコレンジャー



## 環境けいじばん

32



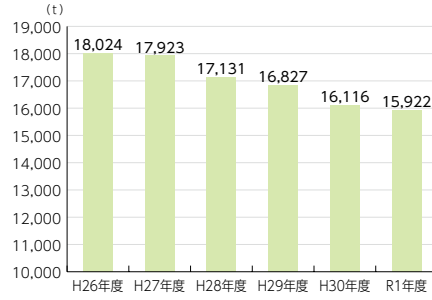
### 令和元年度のごみ量報告

着実にごみが減ってきています！

ごみの減量・分別に対する皆さんのご理解、ご協力のおかげでもやせるごみが減り、紙類・プラスチック容器類などの資源ごみの回収量が増えていきます。皆さんのご協力に感謝いたします。

平成26年度と比べて、令和元年度はごみ量が減って、ごみ処理費が約1千万円減ったごみん。

●炭生館ごみ量(年度別)



資源ごみは売却し、令和元年度は約4100万円が本市の収入になっています。資源ごみの売却収入は、ごみ収集などの費用に活用

させていただきます。

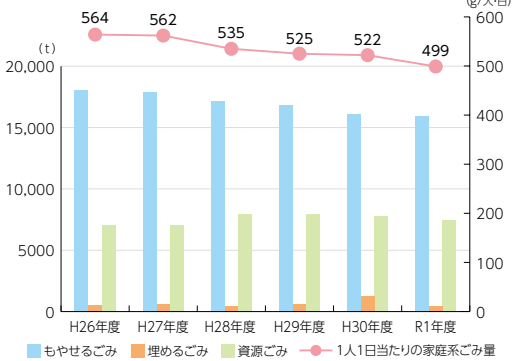
令和元年度の1人1日あたりのごみ量は499gでした。5年前の平成26年度の564gと比較すると、65g減少しています。

引き続き、もやせるごみと資源ごみの分別や食品ロスの削減などに取り組んで、ごみの量を減らしていきたいでしょう。

### ▼廃棄物対策課

TEL 23-3538 FAX 23-18832

●1人1日あたりのごみ量の推移



キャベゾウ・かいくん

## 渥美半島きらり☆ゆるさんぽ

37

▼渥美半島☆観光大使の2人が、きらりっ！と光る田原市の観光資源をご紹介します。

今回は、伊良湖岬の鳥の渡りについて紹介するきゃべ☆



皆さんは伊良湖岬で鳥の渡りを見る事ができるのをご存じですか。

春と秋の季節の変わり目には、鳥たちが繁殖地と越冬地を行き来する渡りが行われます。渡り鳥の多くが日本列島に沿って南下して

いくといわれており、伊良湖岬周辺の自然豊かな環境が、渡り鳥たちの大事な休憩場所であることが分かり、観察場所としての注目を集めるようになりました。

恋路ヶ浜周辺は人気の観察場所

となっております。

り、毎年多くの野鳥愛好家や写真家たちが訪れ、賑わいを見せてい

タカの仲間「サンバ」



ます。

伊良湖岬では9月中旬ごろから11月ごろまで、さまざまな鳥の渡りを観察できます。

中でも壮大なタカの渡りは10月上旬ごろピークを迎え、多いときには1日に数千羽ものタカが大空に広がり飛んでいくのを見ることが出来ます。

渡りは天気にも左右されることが多く、雨の日や風の強い日にはあまり見られないこともあります。観賞するには低気圧の去った2・3日後の晴れた日がおすすです。

この時期にしか見られない渡り鳥を観察しに行ってみるきゃべ☆



©キャベゾウとかいくんHPもよろしくきゃべ☆

TEL 1002176

▼商工観光課

TEL 23-3522 FAX 22-3817